

3月1日にブランド協議会で
新たに認証しました

第4期合志ブランドが決定しました!

シリーズ
第14弾

完熟いちご
「はるな」

●販売価格 300g 入り ¥1,000 ~ (税込み)
(4 L以上~)
(出荷時期: 11月~4月まで)



品種は「ひのしずく」。熊本県農業研究センターが9年の歳月をかけて改良育成した新しい品種のいちご。大玉で糖度が高く、食べやすいのが特徴です。

土作りと堆肥にもこだわり、エコファーマーの認定も受けています。そのまま摘んで洗わず食べられるように安全安心ないちご作りを心がけて、完熟したいちごのみを出荷しています。



そのまま摘んで洗わず
食べられるから安心!
甘くてとてもおいしいよ!

丹精込めて
つくったおいしいいちごを
ぜひお召し上がりください。



生産者の**上野さん**に
突撃インタビューしました!

Q1. 認証品に選ばれ、

これからの意気込みをお願いします。

A1. 今回、熊本で生まれたいちご「ひのしずく」が合志ブランドとして認証され、私も今まで以上にお客さんに安心、安全な完熟いちご「はるな」をPRし、常に勉強し、合志ブランドとして恥じないように栽培しながら、自信を持って販売していきたいと思っています。

Q2. ブランド推進協議会に期待することは?

A2. 合志市の農家の人たちが自信を持って作った果実や野菜などを発掘していただき、多くの市民の皆さんに合志ブランド認証品を知ってもらい、販売会やPR活動に力を入れてもらえる事を期待します。

うえの農園 代表 上野 俊也

合志市上庄 1372 ☎ 248-1247 FAX248-1247
※ユーパレス弁天・きくちのまんまで取り扱っています。

ブランド協議会では、「合志ブランド」となる、候補品を随時募集しています。これはオススメ!、皆さんに知ってもらいたい! など、こだわりをもって生産している農畜産物、加工品などをお待ちしております!

募集中!
※11月
いっぱい!

協議会HP

協議会ホームページ内で商品情報を掲載します。

のぼり
認証マーク

合志ブランドであることをPRできます。

パンフレット

チラシやパンフレットで商品を紹介し、いろいろなイベントで配布しPRします。

商品販売や
展示会でのPR

市内外イベントでの商品販売や商談会への出展

商品開発
などのサポート

専門家や大学と連携して、商品の改良・開発等の機会を設けます。

※認証品・うまかもん店についての詳細は、
ブランド協議会のホームページにてご確認ください。

うまかもん合志

検索

問い合わせ先 合志市特産品地域ブランド推進協議会 (合志庁舎 商工振興課内)
☎242-1270 ホームページアドレス <http://www.kinasse-koshi.jp>

人権よもやま話



人権擁護委員
宮崎 正喜

春号

人権擁護委員の委嘱を受け早くも一年が過ぎ、阿蘇・大津人権擁護委員協議会の子ども部会の一員として人権教室などの活動を行なっています。

昨年12月23日に合生文化会館で子どもを中心とした「クリスマススケッチ・カレーうどん作り」が開催されました。私たち人権擁護委員は地域の子どもたちに少しでも人権啓発の話ができればかと「わくわく紙芝居」を行ないました。紙芝居の題名は、「白い魚とサメの子」です。白い魚の子どもが他の魚からいじめられ、母親に「自分は生きていても仕方がない、サメに食われて死にたい。」と話します。母親は初めて子どもがいじめられていることを知り、子どもに自分で何か特技を身につけなさいと言います。母親と子どもが話しているところを岩陰で聞いていたサメの子は、最初、腹が減って白い魚を食べようと、思っていました。感動して涙を流していました。白い魚の子どもは特技を身につけ勇気を出して、サメや他の魚を助けたことで友だちになるという話です。



参加した子どもたちは、この紙芝居を初めて見たと思います。熱心に見聞きし自分に置き換え、いじめなどについて学んでくれたと思います。また、人権啓発キャラクターの人KENまでもくんととの交流会で、まもるくんから「友だち同士のいじめ」について質問があると、学校では、いじめはなく、仲良く遊んでいると話してくれました。今回の人権教室では、いじめや差別で悩んだり、困ったりしたときは、勇気を出して家族や先生に相談すれば、問題が深刻にならないで解決することを理解してくれたと思います。今後、小さな集会やグループ集会などにも参加し、紙芝居やDVD上映などの人権教室を開くことで、本市の人権教育推進活動に少しでもお手伝いできればと思っています。



合志市短歌・俳句の会

西合志川柳会 安藤玄白選
アルバムの整理なかなか片付かぬ
セクシーなアルバム父も持っていた
アルバムの若い二人も今は古希
アルバムの元彼をはぐ式間近
被災地でアルバムだけが生きていく
見たようなティッシュ配りはわが娘
ペタランの余裕が職場和ませる
ペタランの時に失敗苦笑い
罪深い心の恋を捨てきれず
友情の深い絆も年をとり
震災地小さな炎の再起の輪
深い傷押して再起の船が出る

西寿会(肥後狂句) 中原松雪選
器が違ふ 老母は何んでもお見通し
言いそびれ またも婚期は逃がしたつ
手を合わせ さぞ海底は冷たかろ
よかつた 危機乗り越えた若夫婦
揉み手して 金の足らなくて切り出す
これぞ極楽 天寿まつとうした寝顔
余裕紳々 狂句ぐらいいは尻の河童
許せん やらせで世論捻じ曲けて
むくれとる 気づかんだった媽の髪
狂句好き 何でも直ぐに句にしなす
思い余つて 早まったこつしなすなよ
腹は切らんで大手術

ハル子
民子
ミヨ
玄白
良輔
千里
範子
七恵
矩子
光正
恒敏
岳人
桂子
しづき
フサコ
えり子
二日坊
昇風
チサト
夢三
悦子
花子
山行
松雪

果てしなく聳え立ちたる大杉は
姿変わりて神木となる
異国より位牌抱きて帰るきし
祖父母想ひて過去帳に記す
着膨れて老いしと夫は笑いおり
重ね着ルック流行と返す
ふくらんだ私の夢の風船を
パチーンと破る目覚し時計
水溜り水輪つぎつぎ輪を作り
弥生の雨はやわらかく降る
八百年風雪耐えし手野の杉
屋根に守られ皆に撫でられ
夕焼けの空を横切る黒き影
ねぐらに急ぐ数羽の鴉
大小の葉の向き合いて雪柳
今朝枝先に一輪芽吹く
公園の水仙寒波の中に咲く
吾の手植し人は知らざる
石臼の薄氷解けて浮びけり
冬鳥の涅槃像越え帰りけり
河川敷子どもたちの声水温む
日脚伸ぶ急ぐことなき身なれども
春泥の轍ながながアスファルト
春塵と言えど黄砂の落ちにくし
紅梅の咲ききらぬ日々里の家
春の旅五体の老を宥めつつ
春愁や没日はなやぎ暮れにけり
百合子
葉子
子文
成子
幸子
都子
育子
博明
安子
博明
成子
葉子
一恵
孝子
アイ子
都子
安子
育子